

31042	<b>慢性期看護論Ⅰ（母性・小児）a、b</b> Theory of Chronic Patient Nursing I (Mat ernal/Infant)	3年次～ 通年 2単位
担当者	藤村 眞弓/坂間 伊津美/渋谷 えみ/松澤 明美/津田 茂子	履修可能学科 N必 関連資格 看護(N)
サブタイトル	慢性的な経過をたどる健康障害のある小児と家族への看護、母子の健康をめぐる諸問題と看護について学ぶ	
授業内容 ・ ねらい	(小児) 小児期の慢性疾患の特徴を理解するとともに、慢性疾患をもつ子どもとその家族の問題解決に必要な看護支援について学習します。 (母性) 母子を取り巻く社会状況への理解を深めるため、女性と子どもに関連する権利や倫理、母子保健の現状、社会システム（法律、母子保健施策等）について学習する。また、身体・心理・社会的にハイリスクな状況にあり、社会全体での長期的かつ包括的な関わりを必要とする母子と家族（母子家庭、在日外国人、ドメスティックバイオレンスなど）への看護を学習する。この授業を通して、「家族の中の母子」から「社会の中の母子」へと視点を広げ、社会システムと関連づけながら母子への看護を考察できることを目標としている。	
授業計画	(小児)：前期 1. 小児看護と家族支援① 2. 小児看護と家族支援② 3. 看護技術－プレパレーションー 4. プレパレーションの演習 5. 予後不良疾患患児と家族の看護 6. 小児と死 7. 看護過程展開演習 8－11. 小児の疾患（医師の授業） 12. 小児期の慢性疾患とその看護：①呼吸・循環器 13. 小児期の慢性疾患とその看護：②内分泌・腎、泌尿器 14. 小児期の慢性疾患とその看護：③血液・腫瘍 15. 障害児と家族の看護 (母性)：後期 16. 母子保健の動向、法律・制度 17. 母性看護と倫理(1) 18. 母性看護と倫理(2) 19. 女性の喪失体験と看護(1)：不妊 20. 女性の喪失体験と看護(2)：子どもを亡くす 21. 女性の喪失体験と看護(3)：低出生体重児 22. 女性の喪失体験と看護(4)：低出生体重児の看護 23. 父親にとっての妊娠・出産・育児 24. 障害をもつ子どもの母親が望む出産・育児 25. 女性と子どもの健康をめぐる諸問題演習(1) 26. 女性と子どもの健康をめぐる諸問題演習(2) 27. 女性と子どもの健康をめぐる諸問題演習(3) 28. 女性と子どもの健康をめぐる諸問題演習(4) 29. 女性と子どもの健康をめぐる諸問題演習(5) 30. 女性と子どもの健康をめぐる諸問題演習(6)	
教科書 参考書	教) 『系統看護学講座専門23 小児臨床看護各論』、『系統看護学講座専門24・25 母性看護学概論・各論』(医学書院) 参) 適宜紹介します	
評価方法	授業への参加態度、演習、レポート、試験等で総合的に判断します。	
事前準備学習 履修条件等	急性期看護の授業や実習で学んだことを活用してください(小児)。「マタernalヘルスと看護」を復習して臨んでください。また書籍や新聞を読み社会の動向を敏感に捉えるように日頃から努力してください(母性)。	